

平成 26年 2月 28日

新宿区福祉部介護保険課長 殿

事業所名 グループホームなごみ西落合

サービス評価に基づく改善取組計画について

下記のとおり改善課題および具体的な取り組みを選定したので、報告します。

記

1. 改善課題

- ① 入居者の支援にむけてチームの力を結束する
- ② ホーム長が権限委譲できるリーダーの育成
- ③ 現在の職員を維持しつつ、職員数を満たす努力を

2. 具体的な取り組み

- ① 入退社や異動などのため、入職1年未満の職員が半数をしめている現状があります。新しく入った職員は入社時の研修で理念について学んできていますが、西落合の現場に入ってから日々その理念と格闘しています。新しく入った職員も含めチームが結束して入居者の支援にあたるためミーティングでは必ず理念について話をしていきます。また、現任者研修へもなるべく全員が参加できるようにして、支援の方向性を見失うことのないようにしていきます。
- ② 現在のリーダー2名は介護の仕事に就いてまだ3年未満の職員のため、経験や知識が足りないところがありますが、支援についての方向性は間違っていないと思います。ご家族や入居者に関することは現状でもほぼリーダーが行っていますが、今後さらにスキルアップしていくためにも少しずつホーム長がやっている管理面の業務についてもやってもらうようにしていく予定です。
- ③ 入職1年未満の職員が半数をしめていることに関してご家族が不安に感ずることがないように、職員がスキルアップできる研修や毎月のミーティングで支援に関する話し合いを多くもつようにしていきます。また、不安や不満がたまらないように日頃からリーダーやホーム長に意見を言いやすい環境をつくります。

3. 評価機関に対する感想

熱心に関わっていただけています。表面的なことではなく、踏み込んだ意見をもらうことができています。

4. 事業所からの意見等

評価されることで、現状のままでいいのか、どこに問題があるのかを知るよい機会となっています。ご家族や職員からの意見も貴重です。面と向かうと言えないこともこういう形であれば発言しやすいと思います。